

**2025 年度  
北本学童保育の会うさぎっ子クラブ  
利用者アンケート  
調査結果報告書**

**北本市学童保育室指定管理者  
特定非営利活動法人北本学童保育の会うさぎっ子クラブ**

## 【アンケート調査概要】

### 1. 調査の目的

学童保育室の利用者の要望を把握したうえで、次年度の計画に反映させ、よりよい学童保育室の運営に繋げていくために、年1回アンケート調査を実施します。

### 2. 調査の対象

2025年10月1日現在で在籍している全児童の保護者。

### 3. 実施期間

2025年10月15日～10月31日

### 4. 実施方法

各学童世帯に向けてアンケート調査をWebにて配信しました。

### 5. 回収率

在籍世帯数 687世帯  
Web回収数 480通  
回収率 70%

表1. 各学童保育室の回収率等

学童名	世帯数	web回収	回収率
東	60	36	60%
東2	42	25	60%
西	76	45	59%
西2	64	38	59%
南	69	56	81%
北	50	34	68%
北2	60	44	73%
石戸	54	52	96%
石戸	51	36	71%
中丸東	57	43	75%
中丸	51	44	86%
中丸2	53	27	51%
	687	480	70%

表2. 各学童保育室の回収率の年次推移

学童名	2023年	2024年	2025年
東	70%	44%	60%
東第2	66%	53%	60%
西	68%	51%	59%
西第2	65%	54%	59%
南	74%	74%	81%
北	60%	57%	68%
北第2	79%	69%	73%
石戸	96%	100%	96%
石戸2	-	-	71%
中丸東	53%	79%	75%
中丸	60%	59%	86%
中丸2	-	-	51%
全体	67%	69%	70%

昨年度の回収率は全体で63%でしたが、2025年度は7ポイント上回るこ

ができました。より多くのご利用者の声を聞くために、次年度以降もすべての施設において引き続き回収率の向上に努めて参ります。

### 6. 調査結果の概要

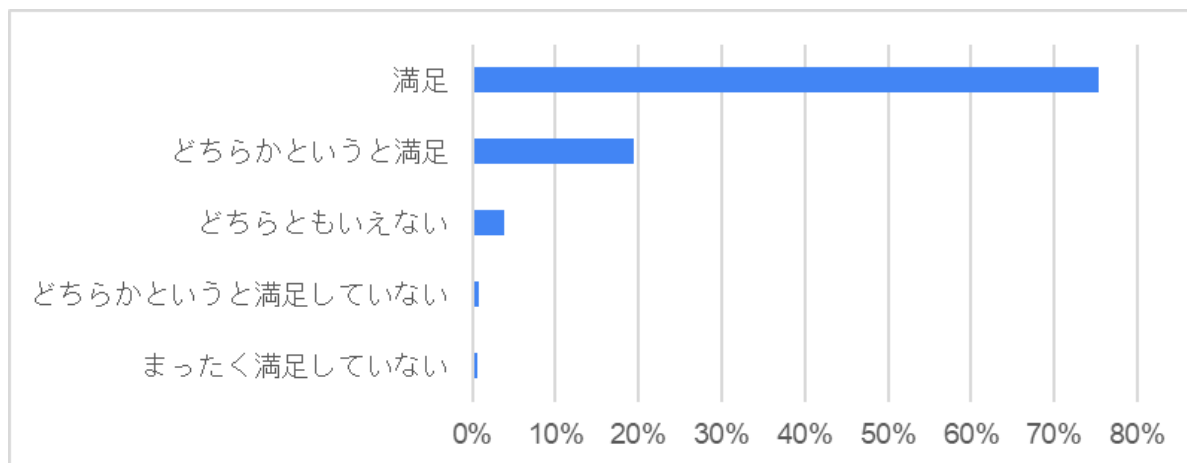
各設問は、「満足」「どちらかという満足」「どちらともいえない」「どちらかという満足していない」「満足していない」の5段階で回答して頂きました。このうち、「どちらともいえない」を除いて＜満足系＞＜不満足系＞とで分類すると、全体としては昨年同様、86%が満足となりました。前回満足度が低下していた「保護者対応」は3ポイント上昇となり、「利用時間」「保育内容」「児童への対応」においては昨年と変わらずの評価となりました。「利用日」については2ポイント、「お出かけ企画」は1ポイント低下し、「おやつについて」は1ポイント上昇しました。引き続き事業運営の改善に努めてまいります。

表3.満足・不満足の回答割合の年次推移

	満足系			不満足系		
	2023年	2024年	2025年	2023年	2024年	2025年
問1.利用日について	96%	97%	95%	1%	0%	1%
問2.利用時間について	96%	96%	96%	1%	1%	1%
問3.利用料金について	61%	63%	65%	12%	12%	11%
問4.保育内容について	82%	86%	86%	5%	3%	4%
問5.児童への対応について	87%	87%	87%	3%	4%	4%
問6.保護者への対応について	86%	85%	88%	3%	4%	4%
問7.おやつについて	84%	85%	86%	4%	4%	4%
問8.お出かけ企画について	91%	90%	89%	2%	2%	2%
平均	85%	86%	86%	4%	4%	4%

## 【各設問の回答結果】

### 問1 学童保育室の利用日について、現在の利用日で満足していますか。（その理由）



学童保育室の利用日に関する質問では、75%の方が「満足」、19%の方が「どちらかという満足」と回答しました。その理由についての記載内容を見ると、次のような回答がありました。

#### 満足の意見

- ・いつも助かっています。
- ・振替休日や開校記念日などの休みにも開室して頂けてとても助かっています。
- ・支援員さん達も良くして頂いて感謝しています。

#### 《NPO としての見解》

- ◆貴重なご意見ありがとうございます。
- ◆感謝のお言葉を多く頂き、大変励みになります。引き続き満足度向上を目指し、質の高いサービスを提供し続けられるように努めます。

一方で、「どちらともいえない」が4%、「どちらかという満足していない」が1%、「まったく満足していない」が1%となっており、合わせて6%の方が利用日に満足していないという結果となりました。その理由には、次のような回答がありました。

#### 不満の意見

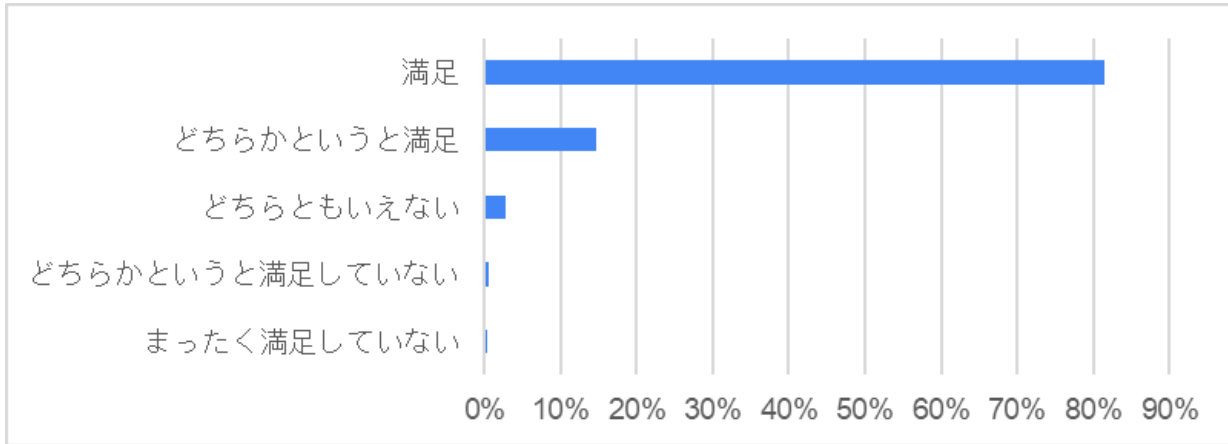
- ・働いているため利用している。父母会や係があると仕事を休んだり家族との時間が削れるのが負担になる。
- ・大変助かっていますが、祝日もあると助かります。
- ・長期休暇（春、夏、冬休み）のみの利用があると助かります。
- ・日割りにしてほしい。
- ・事前に年間利用可能日表が欲しいです

#### 《NPO としての見解》

- ◆貴重なご意見ありがとうございます。
- ◆保護者の皆さまがお仕事と家庭を両立される中で、時間のやりくりにご苦労されていること、私たちが日頃から感じています。父母会や係の活動は、学童を支える大切な役割ではありますが、ご負担になり過ぎない形での運営が望ましいと考えています。今後は、参加方法や役割分担の工夫、オンラインの活用など、できるだけ負担を軽減できるようにサポートしていきます。
- ◆祝日の開室についてのご要望があること、受け止めさせていただきました。現行の運営では、祝日は休室日と定められており、職員体制や施設の都合等から、すぐの対応が難しい状況です。一方で、保護者の皆さまの就労状況により、祝日の預かりニーズがあることも理解しています。今後の運営のあり方について、市とも情報共有を行いながら、検討課題の一つとして受け止めていきます。
- ◆現在の学童保育は、年間を通した利用を前提とした制度設計となっており、長期休暇のみの利用枠を設けることが難しい状況です。一方で、長期休暇中は特に保護者の就労と子どもの居場所の確保が課題になりやすい時期でもあります。今後の制度や運営のあり方を検討する際の参考として、市とも共有させていただきます。

- ◆現在の利用料は、月単位での設定となっており、日割り対応は行っておりません。ご負担に感じられる点があることは理解しておりますので、今後の制度設計や見直しの際の参考意見として受け止めさせていただきます。
- ◆今後は、年度当初などに年間の開室日・休室日が分かる一覧表を作成し、できるだけ早めに保護者の皆さまへお知らせできるよう検討していきます。保護者の皆さまが安心して予定を立てられるよう、情報提供の工夫を進めていきます。

## 問2 学童保育室の利用時間について、現在の利用時間で満足していますか。（その理由）



学童保育室の利用時間に関する質問では、81%の方が「満足」、15%の方が「どちらかという満足」と回答しましたこの回答をした方の結果は、次のような記述がみられました

### 満足の意見

- ・追加料金がかかるけれど、19時以降も預かってもらえる事は万が一の時にありがたいです。
- ・遅くまでご対応いただきありがとうございます。
- ・19時までの利用がもっと使いやすいととても助かります。

### 《NPO としての見解》

◆貴重なご意見ありがとうございます。

お子様にとって放課後の時間を過ごす場所として、楽しく、安心できることを優先としています。保護者の皆様が安心してお子様を預けられる環境づくりを継続できるよう努力いたします。今後とも引き続き質の高いサポートを提供してまいります。

一方で、「どちらともいえない」が3%、「どちらかという満足していない」が1%、合わせて4%の方が利用時間に満足していないという結果となりました。その理由には、次のような回答がありました。

### 不満の意見

- ・たまにしか利用しないが、利用する時は、帰りが遅いときなので、月4回しか行かないのに、保育料に加えて200円を毎回払わないといけない。
- ・学校のある日も、朝7時～利用できるという。
- ・利用時間内に間に合わないため最近ほとんど利用していない。
- ・第二から第一へ移動して合同保育になる時の時間を一定の時間に統一して欲しい。
- ・19:30まで預かって欲しい。
- ・小学生の朝の居場所づくりモデル事業ということで学校始業前の児童の預かりを実施している自治体があると聞きました。私も朝子供が一人である時間に悩みと心配がありますので出来ましたら市へ働きかけをし早期に実施していただけるとありがたいです。

### 《NPO としての見解》

◆貴重なご意見ありがとうございます。

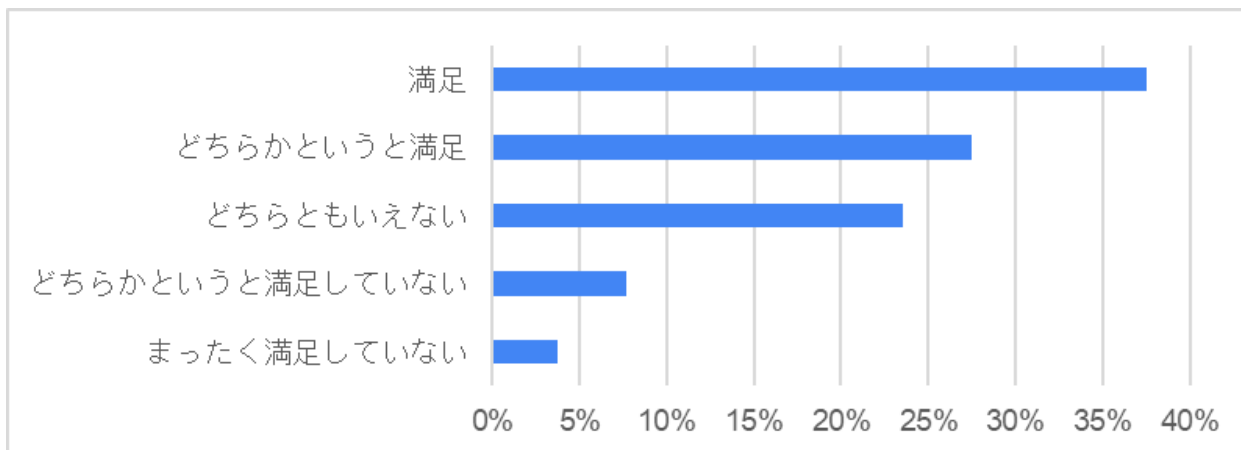
◆利用頻度が少ない方にとっては、特に割高に感じられることも理解しています。料金体系については、今後の制度や運営の見直しの際の検討課題として、市とも情報共有していきます。

◆働き方の多様化により、より遅い時間帯までの預かりニーズがあることも事実です。今後の運営体制の見直しや制度検討の際の重要なご意見として、市とも共有していきます。

◆合同保育への移行時間について分かりにくい、または日によって違いがあることでご不便をおかけしている点、申し訳ございません。保護者の皆さまにとって分かりやすい運営となるよう、できる限り目安となる時間を明確にし、事前にお知らせする工夫について検討していきます。

◆学校のある日の朝の受け入れについては、市より打診がありましたが、現時点では実施しない方針であると回答を受けています。今後、社会情勢やニーズの変化に応じて、市の方針が変更される可能性もあることから、引き続き情報共有および意見交換を行ってまいります。

### 問3 学童保育室の利用料金について、現在の利用料金で満足していますか。（その理由）



学童保育室の利用料金に関する質問では、38%の方が「満足」、28%の方が「どちらかという満足」と回答しました。その理由には、次のような記述がみられました。

「どちらともいえない」が24%と前回より1ポイント低下しました。

#### 満足の意見

- ・不満はないが、物価が上がっているので安いに越したことはない。
- ・安ければ安いだけ助かります。
- ・この金額では到底得られないサービス（保育）を受けていると感じています。
- ・不満ということではなく、手作りおやつを作っていただいて「このおやつ代で足りてますか？」と感じます。企業努力にも限界がありますので、手作りおやつを続けていただくためにもおやつ代を見直しした方が良いと思います。

#### ＜NPO としての見解＞

◆貴重なご意見ありがとうございます。

今後もご満足頂ける環境と保育を継続していきます。

また、「どちらかという満足していない」が8%、「まったく満足していない」が4%と、合わせて12%の方が利用料金に満足していないという結果となりました。その理由には、次のような回答がありました。

#### 不満の意見

- ・おやつは食べた分だけ請求してほしい。お菓子の持ち帰りは要らない。
- ・保育料が急に倍になったのできついです。
- ・もう少し安いと助かる。
- ・高いと感じます。
- ・所得税で変わってくると思うが、一人親世帯への配慮があっても良いと思います。
- ・他の学童と利用料金に差がある。
- ・月4回ぐらいいしか利用しないのに、定額料金なので。長期休みのみ通いたいと思っている。
- ・前は高くても、よく見てもらってるしと思っていたけど、最近は料金に見合っていない気がしてならない。
- ・一瞬しか預けてないのに高い、学年で料金変えるとかはどうでしょうか。

- ・うさぎっ子さんの問題ではありませんが、市として補助金（公金）を使って利用者を増やすために一者のみの学童の利用料金を減額するのは公平性、妥当性に欠けていると感じます。
- ・兄弟割りとか日割りにしてほしい。
- ・うさぎっ子には良くしていただいているけれども、年収に比例して料金も増えるので今のご時世辛いところです。
- ・保育料は利用者で一律にしたほうがいいのかと思います。
- ・手作りおやつを食べる前に帰るので、おやつ代が無駄だと思うので。
- ・もう少し細かく料金設定があれば良いです
- ・子供たちのために色々してくださっているのですが、他市町村と比べて高い印象があります。他市では5000円というところもあると聞いたので。とは言え、手作りのおやつやイベントなど、利用費以上のサービスを受けている実感はあります。
- ・おやつを食べない日も割とあるので学童で出るおやつと持ち帰りのお菓子の差が少し気になります。
- ・人件費も上がっているので、利用料金は仕方ないかなど。市からの補助があるといいと思う。
- ・19:00-19:15は200円にしてほしいです
- ・利用頻度・時間によっては減額等の対応があるとありがたいです。
- ・18時半に一回でも遅れると、そのためにチケットを使わない分も買う必要があるので、使わないチケットを返金できる仕組みがあったほうがよいのではないかと検討してほしい。

#### 《NPO としての見解》

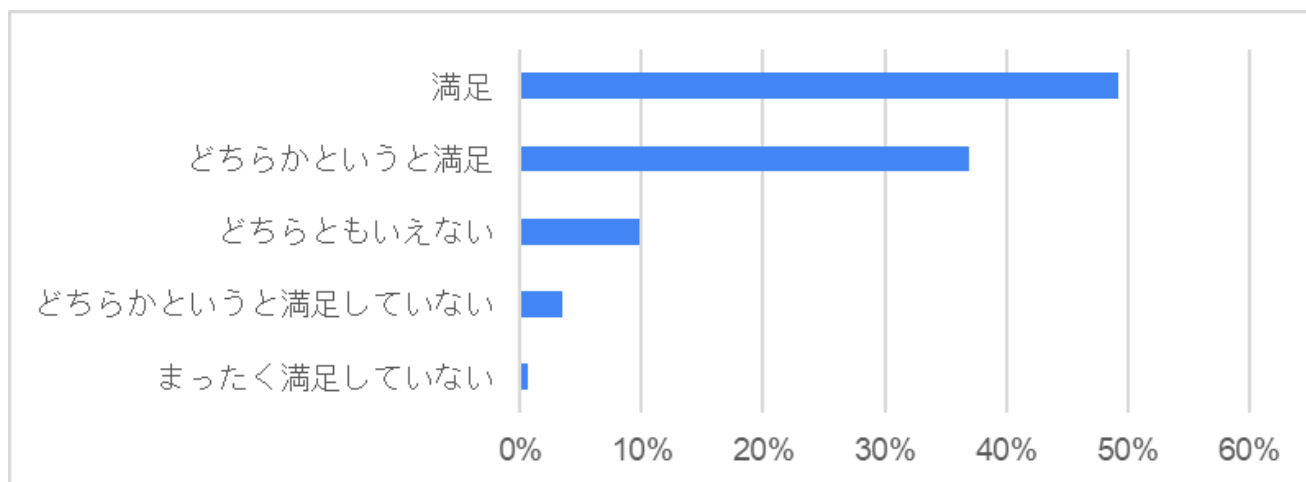
◆食べる前に帰宅される日や食べない日があるのに「無駄に感じる」というお気持ちが生まれることは理解しています。持ち帰りのお菓子についても、不要と感じられる方がいらっしゃることを受け止め、今後の提供方法や運用の工夫について検討課題とさせていただきます。

◆現在、うさぎっ子クラブは4段階の料金設定となっています。各世帯の市民税所得割課税額と児童の学年によって北本市が定めた保育料となっており、当法人において保育料を変更することはできません。兄弟割引や減額など、寄せられたご意見は北本市へ共有させていただきます。

◆少しの遅れでも負担感が大きいというお声は、実際の利用感覚として大切な視点だと受け止めています。料金設定については、制度上の制約もありますが、今後の改善検討の際の課題として整理していきます。

◆チケットの返金につきましては、事務局までお持ちいただければ返金対応を行っております。

#### 問4 学童保育室の保育内容について、保護者の観点からみて現在の保育内容で満足していますか。



学童保育室の保育内容に関する質問では、49%の方が「満足」、37%の方が「どちらかという満足」と回答しました。その理由には、次のような記述がみられました。

#### 満足の意見

- ・外遊びも中遊びも全力でしてくださって感謝しています。
- ・ただ、見ているだけではなく、積極的に子どもに関わってくれ、飽きないようにイベントなども企画して頂き、感謝しかないです。
- ・現在の支援員さんの配慮に感謝していますが、支援員さんの数と子供達の数考えると支援員さんの数がもう少し多い方がより安全に見てもらえる環境になるのかなどは感じます。

- ・各年代の方々がいて良い意味で子供達にとって刺激的な日常が創出されている環境だと思えます。特に年配の方々と日常的に接する機会をいただいていることはありがたいことこの上なしです。
- ・夏休みは外に出られず子どもたちも指導員さんも辛かったと思います。たまに「スクリーンで映画を観た」と言っていたので、そういうのはどんどんやらせてもらって構わないです。
- ・概ね満足だが宿題時間中に宿題をきちんとやるよう声掛けを強化して貰えるとありがたい。
- ・長期休み期間中のお昼作りや学童合同運動会等年間通して児童が楽しめる企画を考え実行していただきありがとうございます。日々のおやつ献立もバリエーションがあり聞いてるだけでも楽しくなります。
- ・こどもが楽しく過ごせているから
- ・楽しいようでお迎えに来て子どもが帰りたがらない
- ・些細な変化にも気づき、こちらの話も聞いてくれるので助かっています。
- ・電子機器に頼らない保育に満足しています。でも、勉強や宿題の雰囲気は緩い気がします。学習時間だけは学校に近い雰囲気をつくるなど、メリハリをつけて欲しいです。
- ・いつも支援員さんには大変良くして頂いています。ありがとうございます。

### 《NPO としての見解》

#### ◆保護者の皆さまからの貴重なご意見有難うございます。

子ども達が放課後の時間をはじめ、長期休みでの過ごす時間が充実した時間になるよう、また保護者の皆さまにも安心してお子様を預けられるよう引き続き職員一同、保育に努めていきます。

一方、「どちらともいえない」が 10%、「どちらかという満足していない」が 4%、「満足していない」が 1%、合わせて 15%となっております。その理由には、次のような回答がみられました。

#### 不満の意見

- ・宿題を見ていただけるとありがたいです。
- ・学童での自分の子どもの様子がもう少し分かるとうれいです
- ・喧嘩が多い事が心配になる
- ・夏の暑い時期、熱中症アラートが出ている中での外遊びは少し心配していました。  
(本人はとても楽しかったようです)
- ・学童には感謝しかないのですが、あえて言わせていただくと、学童に通ってからとても口が悪くなりました。上の学年の子達の影響が大きいのですが、私としては、支援員をあだ名とはいえ呼び捨てにするのも良くないのでは？と感じます。
- ・習い事の先生が、戻り送迎してくれているのですが、戻った時に指導員が誰も戻った事をわかってない様子で、送る意味がありますか？と言われてしまいました。
- ・宿題するよう促してほしいです。また夏休み、勉強時間が短すぎるので勉強させてください。先生に勉強終わりと言われると言います。
- ・もっと外遊びもさせたい。夏の水遊びがなくて残念でした。
- ・支援員の目が行き届かないと感じることもありますが仕方ないと思っています。
- ・すごく良くやってくれてると思いますが、南学童と第二学童と遠くで別れてしまっているのでもうどうにか隣とかで出来たら良いなあと思う。人数が増えていくのは分かっているので、子供がたくさんだと遊び辛く大変だと思うので早急に対応してもらいたい。
- ・狭い室内で遊べることに限りがあり、漫画を読んでもらうだけで、つまらないと言うから
- ・最近あまり報告等、情報のシェアをしてくれるタイミングがないので何をやっているのか誰と遊んでいるのか何も分からない
- ・しっかり叱らない支援員が多い。ダメなことはダメとしっかり叱って欲しい。子供達が大人をなめてます。それは仲良くできる反面、悪い影響も与えます。子供たちの喧嘩等の問題で親同士が揉めないように、学童で指導を徹底したほうが良いと思います。
- ・1人あたりの面積が狭い事。推測ですが、支援員さん1人あたりの児童の数も多いのではないかと心配です。

- ・ 支援員同士での情報共有が足りない。子供をちゃんと見ていただけているのか不安になる時がある。
- ・ 子どもが多すぎて目が行き届かなくて支援員さんが可哀想
- ・ もう少し室内で出来るレクなどが実施されたらなお良い。
- ・ 広さに対して適正の人数を大幅に超えた受け入れをしていることで、子どもを安心して預けることができません。親のニーズに全て応えるということも重要ですが、安全性や保育の質が二の次になっているように感じることがあります。
- ・ 入退室を職員の方がどのように把握していますか？確実に入退室がわかるような仕組み（アプリ等）の導入をお願いしたいです。
- ・ 室内での遊びに危険を感じる時がある。
- ・ 去年と比べて今年は質が落ちたように思う。
- ・ 支援員の目が届いてないことがあるので、支援員の人数を増やすか場所を増やして混雑を減らして欲しい。

#### 《NPO としての見解》

◆学童は学習塾ではなく、子どもが放課後に安心して過ごす生活の場としての役割が基本となっているため、宿題については「声かけや取り組むきっかけづくり」を中心に関わっています。学習の習慣づけや夏休み中の過ごし方について不安を感じられる保護者の方が多いことも受け止めています。学年や子どもの特性に応じた声かけや環境づくりについては、今後も工夫を重ねていきます。

◆日頃のお子さまの様子について、十分にお伝えできていないと感じさせてしまい申し訳ございません。子どもの様子や成長、気になる点についてお伝えできる機会を意識的に設けるよう努めていきます。また、支援員間での情報共有についても、ミーティング等を通してより丁寧に行えるよう改善していきます。

◆学童は異なる学年・家庭環境の子どもたちが集まる場であるため、時に喧嘩や言葉遣いの乱れが生じることもあります。その中で、「ダメなことはダメ」と伝えること、相手の気持ちを考えることなど、日々の関わりを通して子どもたちに伝えていくことが大切だと考えています。指導の在り方については、職員間で考え方のすり合わせを行い、子どもにとって分かりやすく、一貫性のある関わりができるよう努めていきます。

◆夏場の外遊びについては、気温や熱中症警戒アラートの状況を踏まえ、子どもの体調や環境に配慮しながら実施しています。一方で、外遊びを楽しみにしている子どもたちがいることも大切な視点であり、安全面と子どもの「遊びたい」という気持ちのバランスを取りながら判断しています。室内遊びについても、危険が生じないよう職員が見守りや声かけを行い、環境づくりの工夫を続けていきます。

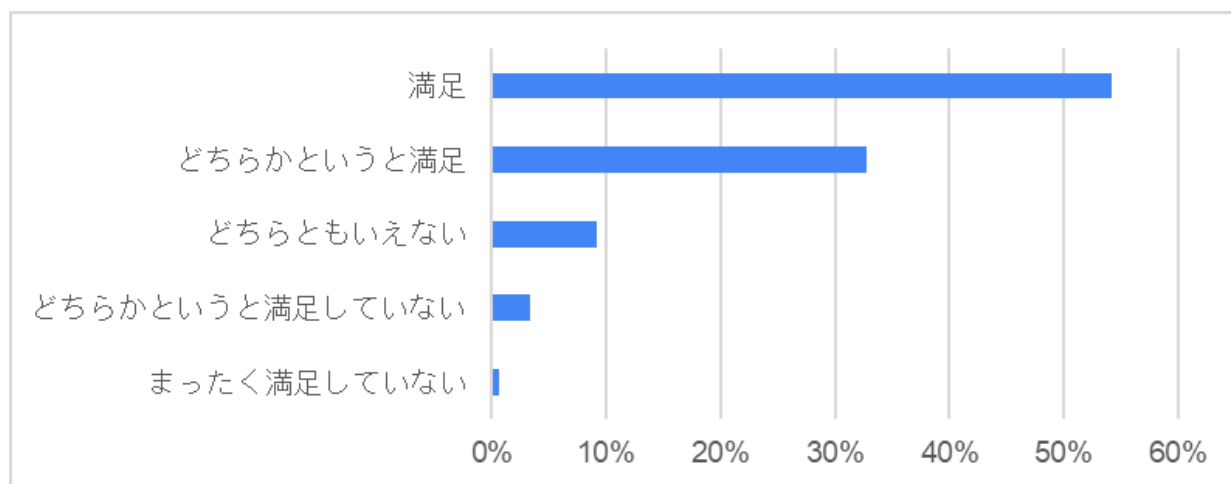
◆現在の利用状況が施設の規模に対して余裕が少ない状況であることは、私たちも課題として認識しています。安心・安全な環境を確保することが最優先であり、施設の確保や受け入れ体制の在り方については、市とも課題を共有しながら検討を進めていきます。すぐに改善できる内容ばかりではありませんが、現場としても環境面の工夫や混雑緩和に努めていきます。

◆国や市の基準に基づき職員配置を行っていますが、利用児童数の増加により、「一人ひとりに十分に関われないのでは」と感じられる場面があることも事実です。引き続き、職員配置や役割分担の工夫を行いながら、子どもたちの安全と安心を守る体制づくりに努めていきます。

◆入退室管理については、現在、職員による目視確認や名簿管理等で対応していますが、より確実に保護者の方にも分かりやすい仕組みの重要性については、私たちも重要な課題だと認識しています。アプリ等の導入については、市の方針やシステム面の整備が必要となるため、利用者の皆さまからこのような声が上がっていることを市にも共有していきます。

◆利用児童数の増加や職員体制の変化など、環境の変化が影響している部分もありますが、それを理由に「質の低下」を感じさせてしまってはならないと考えています。改めて支援の質や関わり方を振り返り、職員間での共有や研修を通して改善に努めていきます。

## 問5 学童保育室の支援員について、現在の児童への対応に満足していますか。（その理由）



学童保育支援員の児童への対応に関する質問では、54%の方が「満足」、33%の方が「どちらかという満足」と回答しました。その理由には、次のような記述がみられました。

### 満足の意見

- ・いつも丁寧に子供たちに接してくれてありがとうございます。
- ・子供と一緒に遊んでくれたりするので、ありがたいです。
- ・子供が好き嫌が多く、オヤツの時間が苦痛だったようですが、好きなものを聞いてくださり、次のオヤツの時間にだしてくれたので凄く嬉しく思いました。子供も凄く喜んでいて、寄り添ってくれる気持ちが有難いです。そこまでやってくれると思っていなかったなので、感謝の気持ちでいっぱいです
- ・支援員さん、皆んな良い人達で良く子供達のことを見てくれている気がします。叱る所はしっかり叱ってくれたり、たくさん遊んでくれたりするのでありがたいです。大変かと思いますが、これからもお願いします！
- ・支援員の方はとても大変だと思いますが、お忙しい中、子どもたちを楽しませようとして下さっています。
- ・いつも一緒に遊んで頂き、ありがとうございます。子供も、支援員さん達が大好きだと言っていました。
- ・対応は満足しているが子どもの人数に対して支援員が少ないのではと不安に感じる
- ・児童同士のトラブルなどにも的確なアドバイスや指導をしてくださり、とてもありがたく感じます。
- ・先生や親よりも友達に近い関係で信頼できる関係を築いてくださっていて感謝します
- ・たくさん体を使った遊びをして、おいしいおやつをたくさん食べて、いけないことをすればきちんと叱って頂いてとても幸せな環境を作っています。
- ・支援級の子どもに対しても最大限の配慮をして頂き感謝しています。いつもありがとうございます。
- ・人によって変わります。安心できる支援員さんの方が多いです。
- ・今の支援員はみんなしっかり挨拶してくれるから嬉しいです。（異動した方で挨拶しない方がいたので。）
- ・子供は支援員さんのことが大好きなようです。
- ・概ね満足だが人手が足りていずたまに目が届かないところで子どもが危ないことをしていてヒヤリとすることがある。
- ・楽しませていただいて学校行きたくないけど学童には行きたいといえます
- ・子供達のフォローや、ケアをよくしてくれていると思います。たくさん向き合ってくれています。
- ・児童数が規定人数を超えている中で支援員さん一人お一人が児童の成長や変化をこまめに観察、指導していただいていることにとても感謝しております。いつも本当にありがとうございます。
- ・子どもとたくさん遊んでくれたり様子について丁寧に教えてくれありがたいです。
- ・子どもの叱り方も含めておらかな接し方をして頂き、ありがたいです。
- ・何か問題があった時は、子供の意見や気持ちを尊重し、聞きだしてくれて、解決・良い落とし所に持っていきよう指導してくれて、いつもありがたいなと思っています。

## 《NPOとしての見解》

### ◆沢山の嬉しいご意見有難うございます。

子ども達、保護者の方が安全に預けられる場所として、日々、支援員は保育に励んでいます。「安心とは何か？」を考えながら、研修や自己研鑽をしながら、これからもお子様を真ん中にして、保護者、支援員と手を取り合いながら、成長を見守っていきます。

一方、「どちらともいえない」が9%、「どちらかという満足していない」が3%、「まったく満足していない」が1%、合計で13%となっております。その理由には、次のような回答がみられました。

### 不満の意見

- ・悪い子（その子の親）に対してもっと厳しい対応をしてほしい。許させるとしてしまう。悪い子は何回もやる。トラブルの記録などは取ってるのですか？子供の人数に対して支援員さんの数が足りないと思う。ちゃんと見ていれば、未然に防げるトラブルもあると思う。
- ・怒る前にまずは理由を聞いてほしい。
- ・支援員が少ないように感じられ日頃の様子などなかなか声がかかけられない
- ・一部の支援員さんの態度が不快である。(子供への横柄な態度がある)
- ・仲間外れをしている子がいるのに、解決する対応ができていない。
- ・人員配置人数が不足していて対応がまわらないのではないか。
- ・宿題をまずやらせるようにしてほしいです。子どもの遊びたい気持ちも子どものやりたいこと優先なのも分かりますが、そこを上手に乗せてやらせてもらいたいです。
- ・手の掛かる子ども中心に保育がなされていて、特に手の掛からないうちの子どもたちは、保育を受けているとは思えない。ただ部屋にいるだけ。
- ・よく喧嘩の仲裁をしてくれるが、習い事などで相手が帰った後も片方だけ話し合いが続くのが納得いかない。時間は大切。喧嘩はお互いに問題がある方が多いので、相手がいないなら一旦やめるべき。結局次の日謝らないとか、また帰ってしまったとか、忙しい中よくやってくれているが、片方にだけ反省させても悔しい方が強い。
- ・子供同士のトラブルが増えているので、双方の話をよく聞いて厳しく対応してほしい
- ・働いて家を空けざるをえない間の安全のために子供を預けています。マンパワーに限られる中、児童が安心・安全に過ごすというベースラインをまず第一優先で満たしてほしいと思います。
- ・一生懸命やってらっしゃる方が多い中、やはり子供の人数が多すぎて対応しきれない場面もあると思う。
- ・つまらないため、退室したいと言っている。
- ・不満ではありません。実力と結果が伴っていないことが見ていて歯がゆいです。改善を繰り返しての今は私は見ているので、特にそう感じます。以下、苦情ではないので誤解のないようにお願いします。叱っている現場を遠巻きに拝見していますが、叱る行為が優先になっており、叱った結果が得られていないのでは？と感じます。叱るという行為を持って児童に何が悪いかを自覚させるからこそ叱る行為が評価されるのであって、児童が何が悪かったのかを自覚できなかったのであれば「叱る」という行為はその児童にとっては暖簾に腕押しだった(結果を得られなかった)ということです。支援員さんが日々の業務に追われているのは承知の上ですが、ポテンシャルが高い方々だけに勿体無いと思います。意見をさせていただきました。
- ・悪いことをした時はしっかり注意、または対応して欲しい。言っても聞かないは無しにして欲しい。
- ・子供の様子を前は話してくれたがそれがなくなった。
- ・子供達が支援員の方をあだ名で呼ぶ事に違和感を感じます。目上の方に対する呼び方として適切ではないと思います。
- ・走り回るとか、危険なことへのコントロールが足りない気がします。
- ・初期対応が遅い時や、判断を間違っているように思える事があるので、色々と周知して欲しい
- ・おやつ前にしずかにするまでの時間がストレスという声があがっているのでアプローチを工夫してほしい。「静になるまでに●分かりました」は一昔前の教師の手法。意義は高くないと思う。
- ・子どもたちの言葉遣いはもう少し注意したほうがいい！支援員に対して乱暴な子供をみることが多い。ちょっとは注意しておいて欲しい

- ・ 特定のお子さんを鼻屑目にみている支援員さんがいて、鼻屑目されてないお子さんは自分は嫌われてるかもと感じてるそうです。そうでない支援員さんもいらっしゃいますが、平等に接してほしいです。
- ・ 支援員さんのレベルの差が激しいなど感じます。良い人材確保、人材流出阻止のためにも支援員さんの待遇を更に良くできるようにしてほしい。
- ・ 子どもを呼び捨てで呼ぶのと、指導員さんをあだ名？で呼ぶのが気になります。"
- ・ 本人は楽しく行っています。見て頂いて感謝ですが、夏休みのお弁当の際本人がご飯を残しフルーツを食べようとした時に指導員に注意されたようでご飯もフルーツも残して帰って来ました。夏の暑い日で、ご飯もフルーツも帰りには廃棄になります。うちは食が細いのでフルーツだけでも食べてくれたらと思いました。

## 《NPO としての見解》

◆トラブルが起きた際に事実確認を行い、必要に応じて記録を残しながら、支援員間で共有を行っています。子どもの特性や発達段階により、同じ行動を繰り返してしまいますケースもあり、「厳しく注意すれば解決する」という単純な対応では難しい場面もあります。今後も、子どもが自分の行動を振り返り、次にどうすればよいかを考えられる関わりを大切にしつつ、必要な場合には保護者とも連携しながら対応を行っていきます。

◆可能な限り双方の話を聞き、状況を整理したうえで関わることを心がけていますが、習い事などでその場に双方がそろわないケースもあり、十分な話し合いができないこともあります。その場合でも、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、後日改めてフォローするなど、納得感のある関わりができるよう工夫していきます。

◆支援員は日常の様子を見守りながら、必要に応じて声かけや仲裁を行っています。引き続き、子どもたちが安心して過ごせる人間関係づくりを意識した関わりを大切にしていきます。

◆学童では基準に基づいた職員配置を行っていますが、利用児童数の増加により、十分に目が行き届いていないと感じられる場面があることも事実です。「安心・安全に過ごせること」を最優先に、職員の配置や動き方の工夫を行い、事故やトラブルの未然防止に努めていきます。

◆学童では、子どもが無理なく宿題に取り組めるよう声かけを行っています。強制的に「必ず先にやらせる」形にはしていません。子どもの気持ちや疲れ具合に配慮しつつ、学習と遊びのバランスを意識した関わりができるよう、支援員間でも共有し工夫を続けていきます。

◆支援が必要な場面はどうしても職員の関わりが集中してしまうことがありますが、その中でも、すべての子どもが「見てもらっている」「大切にされている」と感じられる関わりを心がける必要があると考えています。関わり方のバランスについて、職員間で改めて振り返りを行っていきます。

◆「叱ること」が目的になってしまい、子ども自身が何がいけなかったのかを理解できていなければ、その関わりは十分とは言えません。子どもが自分の行動を振り返り、次につなげられる関わりができているか、支援員一人ひとりが日々関わりを振り返る機会を持つよう努めていきます。

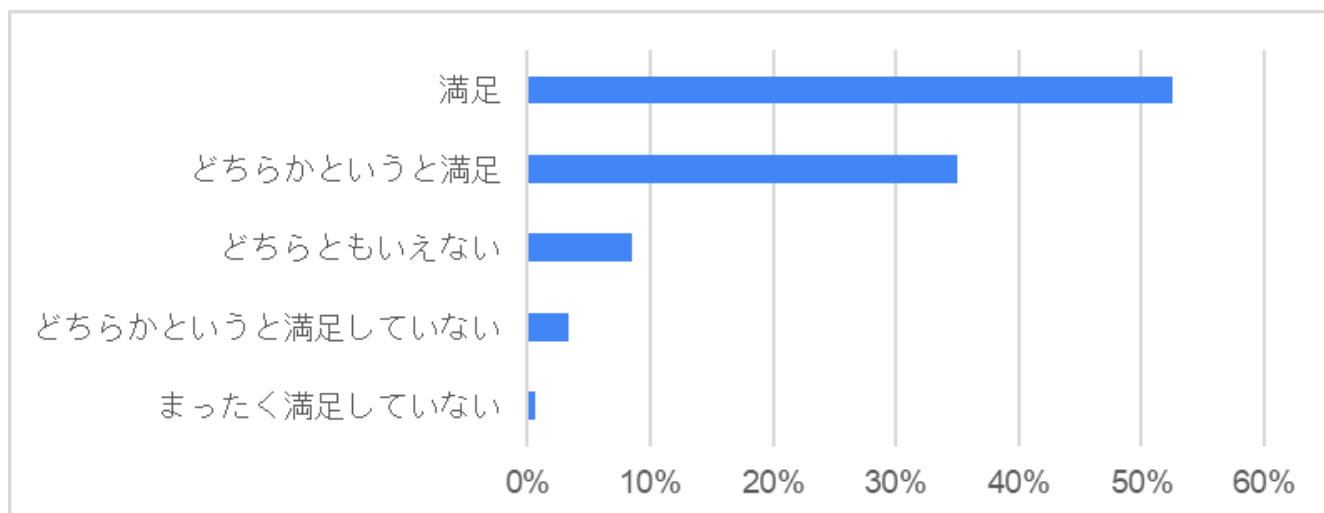
◆子どもへの接し方については、どの職員も平等で尊重ある関わりを心がけるべきであり、鼻屑や不適切な態度と受け取られることがないように、改めて支援員間で意識を共有していきます。また、支援員の経験や力量に差が出ないように、研修や日々の振り返りを通して、全体の質の向上に取り組んでいきます。

◆子どもたちが安全に過ごせるよう、ルール共有や声かけ、環境づくりに取り組んでいますが、引き続き「危ない行動をさせない・起こさせない」ための関わりを強化していきます。

◆おやつ前の関わり方については、子どもたちが落ち着いて安全に過ごせるよう工夫している場面ではありますが、その方法が子どもや保護者の方にストレスになっているのであれば、見直しが必要だと考えています。一方的な「待たせる指導」にならないよう、声かけや関わり方の工夫について検討していきます。

◆お弁当時の関わりについては、「バランスよく食べること」を大切にす意図の声かけであっても、個々の子どもの体調や食の細さへの配慮が十分でなかった可能性があります。今後は、子ども一人ひとりの様子に応じた柔軟な関わりができるよう、職員間で共有していきます。

## 問6 学童保育室の支援員について、現在の保護者への対応に満足していますか。（その理由）



学童保育支援員の保護者への対応に関する質問では、53%の方が「満足」、35%の方が「どちらかという満足」と回答しました。その理由には、次のような記述がみられました。

### 満足の意見

- ・どんな様子だったのかはなしてくれるのでありがたい！
- ・タイミングが合う時は子供の様子を伝えてくださることが嬉しいです。
- ・いつもこまめに連絡をやり取りしていただき感謝しています。子どもの間違っていることで、注意してほしい所もしっかり注意して頂き、その事を共有していただけるので、いつもありがたく思っています。ありがとうございます。
- ・子どもの様子をよく教えてくれるのがありがたいです。たまに忙しそうで話しかけられない時があります。
- ・何かあればすぐに連絡をくれるので、こちらも安心して預けられるので感謝しています。
- ・明るく接して気遣いがすごくいい支援員ばかりです。
- ・子供の細かい変化やその日起きたことを報告いただきありがとうございます。内容をお聞きすると細やかに見ていないとわからないことが多いのでとても感謝しております。
- ・気さくでなんでも相談しやすい方たちばかりです。
- ・いつも、心配り頂きありがたいです。お迎えのときマイナスの報告をされる時も、悪い内容だけでなく必ずフォローをしてくださるので、救われます。

### 《NPO としての見解》

◆保護者の方が安心して、お子様を学童に預けられるように、お子様の様子をはじめ、心配事や悩み事等、保護者に寄り添っていきます。今後とも宜しく願います。

一方、「どちらともいえない」が9%、「どちらかという満足していない」が3%、「まったく満足していない」が1%、合計で13%となっております。その理由には、次のような回答がみられました。

### 不満の意見

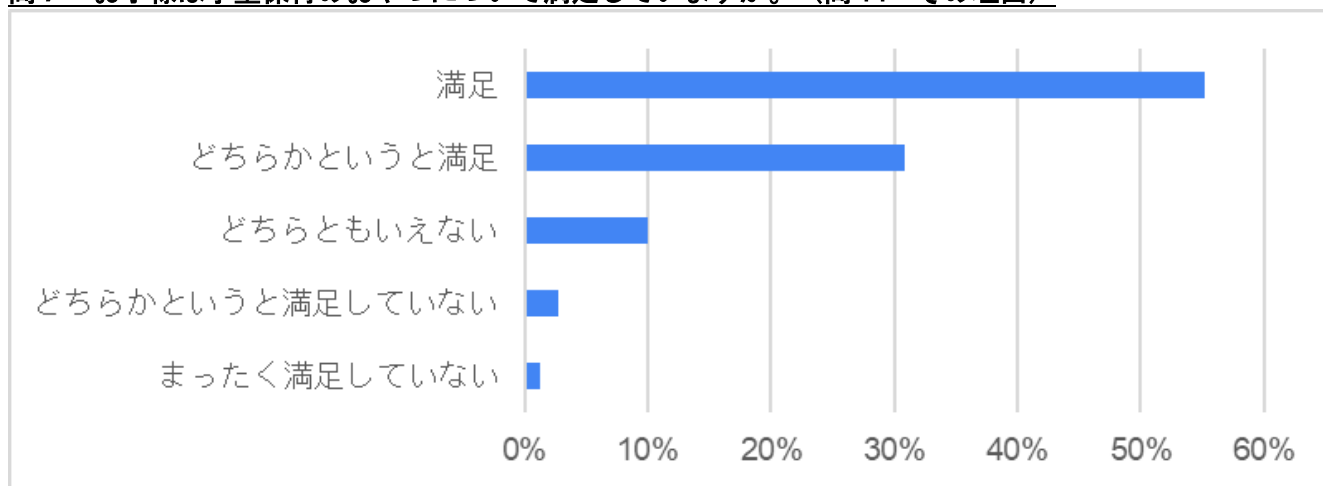
- ・迎えに行った際誰も支援員が挨拶をしない為、いつ子供が帰宅しても把握できていない。
- ・学童の様子が全くわからない。支援員の名前がわからない。
- ・ほぼ話をする事はありません
- ・挨拶などはいつもしてくれるが忙しいそうである
- ・一部の支援員さんですが、迎えに行っても挨拶がなかったりして不快です。
- ・第二だけ運動会係への連絡が漏れていた。人員配置数が不足していて、対応がまわらないのではないかと。
- ・支援員を呼び、目が合っても対応してもらえないときがある

- ・お迎えの際顔を出してもおかえりなさいや挨拶すらない人が多い。子供の名前は呼んでその母だと認識はして貰えていると思うのでほんの一言でも良いので、挨拶必要かと。それは学生だろうとアルバイトだろうと常勤だろうと関係なく、学童で働いているという自覚を持って欲しいところだともう。  
(常勤の方たちはおかえりなさい言ってくれます)
- ・保育時に怪我をした可能性のある場合に、支援員の上司への報告内容や怪我をした可能性のある児童への状況判断の甘さが気になった。
- ・働く為に預けてるのに親の負担が大きすぎる。
- ・人数が多いので把握しきれない部分はあるかもしれないが、問題が起きた時に加害者の親、被害者の親にきちんと状況説明をしてほしい。き
- ・人数が多いことはわかるのですが、お迎えのときにもっと、子供たちの様子を簡単でいいので、教えてくれたりすると嬉しいなと思います。
- ・子どもの体調変化や怪我などがあつた時に、迎えに行くまで報告がない。安全管理に問題はないのか。
- ・なにか聞いても分からない、問題をそのままにする傾向にある。
- ・去年と比べて、普段の様子を知らせてくれる機会が減ったように思う。
- ・支援員さんによって言っていることに相違がある時があります
- ・西第二の正規職員の人数が減らされたため、西・西第二とも支援員の負担が更に増しているため、早急な対応が求められます。  
もう少し、怪我などした時には早めに教えて欲しい
- ・新一年生になったとき、学童でどのように過ごしているのか不明であった。慣れるまで子供が学童への行き渋りもあったため。春休み〜1ヶ月くらいは、支援員から親へのフィードバック（保育日記的なのを渡すとか）があると良い。そこで家庭とのやりとりできたら良いと思う。
- ・誰が支援員か分からない事がある。名札などで支援員と保護者と不審者でないか分かるようにしてほしい
- ・風邪の流行アナウンスをもう少しして欲しい。貼り紙とか貼って欲しい。幼稚園や保育園の方がしっかりしています。あと、セキュリティが甘い。連れ去りの心配があつて不安です。
- ・引っ越しの時期が悪かつたのもありますが、利用の説明がなかつたので不明な点が多々あります。Googleの休みの連絡も知らずで問い合わせしましたが未だに回答はないです。
- ・非常勤の先生の顔が覚えられず、特に挨拶もされないため、いつからいるのか、先生の名前は何なのかわかりません。それ以外は支援員の方には感謝でいっぱいです。

### 《NPO としての見解》

- ◆挨拶や一言の声かけは、保護者の方にとって安心につながるコミュニケーションであると考えています。忙しい時間帯であっても、可能な限り「挨拶をする」「目を見て対応する」ことを職員全体で改めて意識していきます。また、非常勤職員も含め、保護者対応の基本姿勢について共有し、改善に努めます。
- ◆限られた時間の中ではありますが、送迎時の短い声かけや、おたよりを通じて、特に新1年生については、環境に慣れるまでの時期に保護者の方が不安に感じやすいことを踏まえ、より丁寧な情報共有ができるよう検討していきます。
- ◆学童では、怪我や体調不良があつた場合には状況に応じて保護者へご連絡することとしていますが、その判断や伝え方が職員間で統一されていなかった可能性があります。今後は、報告基準や連絡のタイミングについて改めて整理し、保護者の方が安心できる情報共有ができるよう体制を見直していきます。
- ◆人員体制や業務量の影響により、十分な対応ができていない場面があつたことは課題として受け止めています。業務の進め方や情報共有の方法を見直し、必要な連絡が確実に届く体制づくりに努めていきます。
- ◆入退室管理や不審者対策については、改めて現場での確認と徹底を行います。また、感染症の流行状況についても、掲示やお知らせ等を活用し、保護者の方にも分かりやすく共有できるよう改善していきます。誰が職員か分かるように名札の着用を徹底していきます。
- ◆利用開始時の説明が不十分だつたことについては、新しく利用される方にも分かりやすい案内ができるよう、説明方法や資料の内容について見直しを行います。また、お問い合わせへの対応についても、対応漏れがないよう体制を整えていきます。

## 問7 お子様は学童保育のおやつについて満足していますか。(問14 その理由)



おやつに関する質問では、55%の方が「満足」、31%の方が「どちらかという満足」と回答しました。その理由には、次のような記述がみられました。

### 満足の意見

- ・手作りおやつが大好きです！自宅ではおやつのお話をよくしてくれます。
- ・手作りで用意していただきありがたい。
- ・1週間ごとでいいので、おやつの内容を事前に教えていただくと助かります。おやつの内容によってお夕飯の献立が変わりますので…
- ・チョコメニュー、果物を増やして欲しいです。
- ・子供が美味しいと喜んでます！
- ・手作りのおやつにもイベント時のジャンクフードも全て楽しみにしています。
- ・今後とも、うどんやたこ焼きなどの手作りおやつ（食事系）を継続して下さるとありがたいです。
- ・色々なおやつや軽食を作って下さり、子供がいつも楽しみにしています！大勢で同じ物を楽しく食べて食育にも学童の楽しい時間になってます。いつもありがとうございます！
- ・苦手なものは残したり、少なめにしてもらったりして自分で調節してるようです。食わず嫌いや未挑戦の物も経験させてもらえる環境にありがたいです。
- ・満足ではなく、大満足です。手作りおやつの際は子供から「今日のおやつはね」と嬉しそうに教えてくれます。特に〇〇さんが作ってくださる手作りおやつは美味しいものばかりだから楽しみだと言っています。(他の方のも美味しいそうですが、特にという意味で聞いています)作り手も様々ですから、たまに「今日の手作りおやつはね…(残念)」の時もあるようですが、それはそれで良い思い出になっています。
- ・前述の通り、とても良い習慣ですので、費用が足りなければ改定していただいても続けていただきたいです。
- ・好き嫌いが多いが、おやつを選べるように種類を増やしてくれて子どもも満足している。
- ・アイスを複数の種類から選べるなど、家庭ではなかなかできないので選ぶのも楽しそうでいいなと思いました。おやつ献立表があると何を食べたのか分かりやすくいいなと思います。
- ・基本的には満足だが第一と第二でメニューが異なる点が子どもの気になる模様。
- ・購入しているお菓子は若干飽きているようですが、手作りおやつは楽しみにしています。
- ・仕方がないが持ち帰りおやつがマンネリ化、しょぼい。手作りのものはいつも喜んでる様子でありがたいです。いつもありがとうございます。
- ・家では食べない野菜食べてくれるのが嬉しい
- ・子どもが嬉しそうに話してくれます！！美味しかったとか、可愛かったとか！！
- ・甘いから軽食まで手作りがたくさんです。市販でもたまにアイスやケーキなどご褒美メニューもあり、喜んでます。家庭よりも家庭的なおやつを食べさせていただき、感謝です。

### 《NPO としての見解》

- ◆支援員は、子ども達の喜ぶ姿や美味しい！と言ってくれることが支援員にとっておやつ作りのやりがいです！
- ◆家では食べたことがない、嫌いと言って食べないメニューでも学童のおやつで提供すると食べられた！という嬉しい声を聞きます。無理強いはいませんが、色々なものを食べるいい機会にもなると思っています。

◆これからも子どもたちが喜ぶおやつを提供していきます。

一方、「どちらともいえない」が10%、「どちらかという満足していない」が3%、「まったく満足していない」が1%、合計で14%となっております。その理由を見ると、次のような回答がみられました。

#### 不満の意見

- ・おやつが多い。時間が遅い。
- ・平等に配っていただければ嬉しいです。
- ・苦手なメニューの時がある。
- ・同じ小学校にある学童ならおやつを揃えてほしい。
- ・夜ご飯が食べられなくなると言って、ほとんどおやつを食べてこない。おやつ代を払っているのにもったいないいつも思っている。あまり食べない子どもには、持ち帰りのおやつを保護者に持たせて欲しい。
- ・前までは手作りがたくさんあって美味しかった。今は微妙……とのことでした。
- ・休みが多いので、おやつ代はも日割になるといい。
- ・体に悪くないお菓子特にサラミとかは出さないでほしい。
- ・物価上昇の中、毎日おやつの準備や、手作りしてくださったり、やり繰りが大変かと思えます。それでも物足りない日が多いようです。お腹にたまるような、炭水化物系のおやつを毎日出してもらえると嬉しいです。
- ・夕飯のようなおやつを食べてくるので、夕飯を食べられないことが多くなり、困っている。
- ・同じものが多くて満足していないそうです。同じおやつが続くことと、同じ南小だが、南学童は手作りのおやつを食べることができているのは不公平だと子どもたちが言っています。学童を選べるわけではなく住所で分けられてるから、選択することはできません。
- ・おやつを食べれなかった時の持ち帰りのおやつをもう少し考えてほしい。
- ・こどもから聞くところによると、量が多い日と少ない日の差が激しい。
- ・おやつ不要。必要ならば各自学童へ持参が良い。
- ・無添加、手作りと同っていたように思いますが、保護者から見るとそうはなっていないように見えます。
- ・満足する時もあるが、満足しない時もある。
- ・それぞれ苦手な物があるので強制的に食べさせるのは控えて欲しい。給食との兼ね合いを見るのは難しいのかもしれませんが、給食でパンの日に少量のスナック菓子のみとか、井系の給食の時に多めの炭水化物がおやつだったりは何とかならないのか。
- ・おなか空いたと言ってることが多いです。
- ・クッキー、チョコレートは虫歯になるため控えてほしい。
- ・市販のものでも構わないが、添加物が多いものは減らして欲しいです。（スナック菓子など）
- ・どちらかと言うと満足はしていますが、父母会に入っている家庭と、入っていない家庭と、扱いを同じにしないといけないうのは、おかしいと思う。
- ・スイミングに行く日はおやつが食べられないので、できれば習い事に行く子達に早めにおやつを食べさせてもらうことができるとありがたい。
- ・小学4年生5年生なのでいらなくらいです。

#### 《NPOとしての見解》

◆おやつの量や提供時間などについては、年齢や活動量、帰宅時間、習い事などの有無など、子どもによって必要な量は異なるため、今後は学年や生活状況を踏まえた提供方法について検討してまいります。また、習い事等で通常のおやつ時間に間に合わない場合の対応についても、現場で可能な範囲で配慮できる方法を検討いたします。

◆おやつは、「補食」としての役割を意識し、過度に甘いものや添加物の多いものに偏らないよう配慮する必要があると考えております。物価上昇などの影響もありますが、可能な範囲で内容の見直しや栄養面への配慮を行い、保護者の皆さまに安心していただける提供を目指してまいります。

◆おやつの内容については、限られた条件の中ではありますが、できる範囲で内容のバリエーションや満足感を高められるよう工夫してまいります。

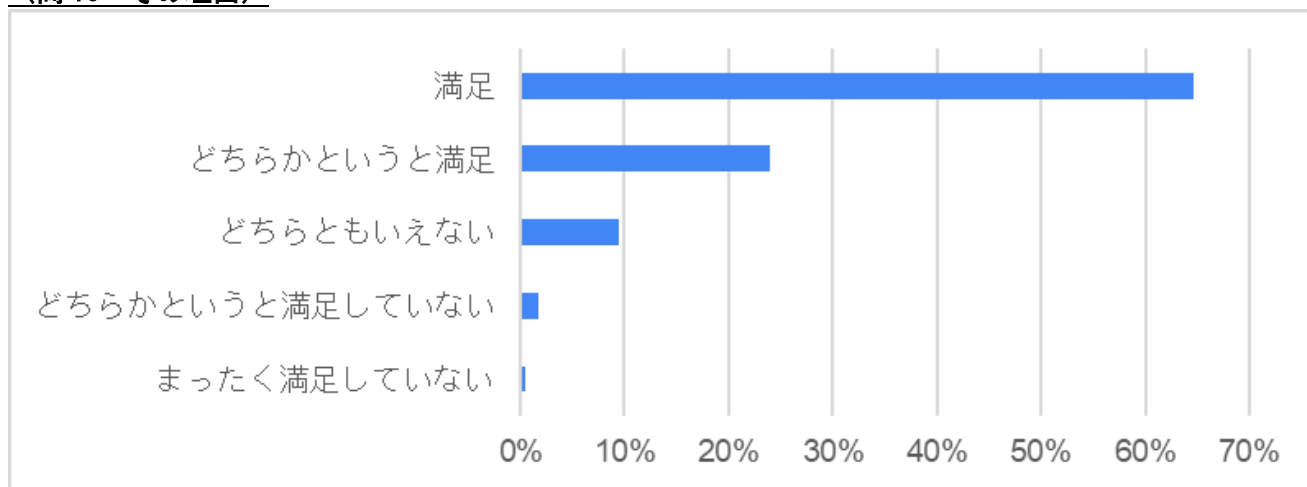
◆おやつの内容や提供方法については、基本的にすべての子どもが安心して利用できる公平な環境を目指すべきであると認識しております。運営方針や仕組みについて、今後の改善課題として検討してまいります。

◆子ども一人ひとりに好みや苦手なものがある中で、無理に食べさせることは望ましくないと考えております。「食べられなかった時の対応」や「持ち帰りのおやつの内容」についても、より良い方法がないか検討してまいります。

◆給食内容まで把握することは難しい面もありますが、可能な範囲で栄養や量のバランスに配慮する視点を持つ必要があると認識しております。今後の献立検討の際の参考とさせていただきます。

◆おやつ代については、現在の仕組みは運営上の都合もあり一律の対応となっておりますが、いただいたご意見は今後の制度見直しの際の参考とさせていただきます。引き続き、できるだけ納得感のある運営を目指してまいります。

**問8 学童保育室の保育室外へのお出かけ企画（プラネタリウム鑑賞、遠足等）について満足していますか。**  
**（問16 その理由）**



お出かけ企画に関する質問では、65%の方が「満足」、24%の方が「どちらかという満足」と回答しました。

**満足の意見**

- ・休み等仕事でなかなか連れて行ってあげられないので、学童で色々企画してくださって子供も喜んでます。
- ・子供たちだけで楽しめるし、引率してもらえて助かる。
- ・昼食時間が短いので、長くして欲しい。高学年は自由時間を長くして欲しい。
- ・夏休みにいろいろな企画をしてくださり感謝しています。
- ・子供は全行事楽しんでいますが保護者からの目線では無理して遠出しなくていいかなと思います。  
長距離歩いたり、他県公園に行くのに2時間バスに乗ったりしなくても近場の公園でも十分に楽しめそうです。
- ・お出かけの為に、学童を続けたいと言うのが、子供の本音です。
- ・習い事をしててずらせないため、1人支援員置いて学童を開けてほしいです。
- ・良い経験になって、ありがたいです。
- ・少ない予算の中で、企画してくださり、本当にいつもありがとうございます。
- ・移動時間が長いと、現地での時間が短くなるので近場だったり、移動手段を考慮していただけたらと思います。
- ・映画は学年の幅が広いので、選択肢を増やしてもらえると嬉しいそうです。遠足は、室内外問わず、体が動かせる場所が良いそうです。トランポリンや、室内アスレチック等。
- ・安全に配慮していただいて色々連れて行っていただいて感謝してます。
- ・年に2回程度行けると嬉しいです。
- ・いろんなところに連れて行っていただけること、とても有り難くて感謝しています。職場で遠足や映画の話をするるととても羨ましがられます。娘もとても楽しんでますし、笑顔を見ることがするのが嬉しいです。
- ・休校日に外出イベントを企画してくださるなど、仕事でなかなか連れていけないので子供の楽しみの機会を広げていただけてありがたいです。
- ・わがままですが、遠足の場所は前年度とは違う場所だと子供たちのわくわく度があがると思いました。
- ・毎回楽しそうですが、支援員さんや低学年の負担軽減のためにも遠出せず近場でもいいと思います。
- ・いつも「楽しかった！また行きたい！」といい思い出をつくって帰ってきます。
- ・コロナ渦でも工夫していただいておりましたしお出かけした思い出は子供の記憶に鮮明に残っております。私も子供に戻って参加したいと思っております。
- ・とても行事を楽しみにしています。
- ・大洗から行田へ水族館を臨機応変に変更いただき、対応力の高さに感心しました。
- ・1番に子ども達がとても満足しています。

## 《NPO としての見解》

◆ご家庭で旅行やお出かけに行く機会もあるかとは思いますが、学童の子どもたちと支援員と行くお出かけはまた別の楽しさがあり、子どもたちにとってはとても良い思い出になっています。これからもマンネリ化しないように、子どもたちのリクエストを聞きながら、移動時間や入場料の費用面も考慮しながら企画・実行していきます。

一方、「どちらともいえない」が 9%と多くなっています。「どちらかという満足していない」が 2%、合計で 11%となっております。その理由を見ると、次のような回答がみられました。

### 不満の意見

- ・遠足や運動会などは家庭の予定もあるし、それまでの準備に結局集まりや係などが発生するのでなくても良いただでさえ面倒をみてくださってるのに、お出かけ企画までやっていただくのは申し訳なく思います。支援員さんの負担が多いと思います。もっと楽をしてもいいと思います。
- ・毎年似たようなものが多いので、もう少し違うものがあれば。夏休みとかなかなか遊びに連れていけないので、実体験（そば打ち、陶芸、クラフト、火起こし体験、など）ちょっとした学び体験などできたら嬉しい。
- ・子供が参加したがない。
- ・猛暑の中行くのは危険だと思うので、夏は廃止していいと思う。行きたければ、映画や旅行は家族と行くから問題ない。
- ・夏の遠足、昼食がバスだったと聞きました。他になかったのかな？と思いました。席に簡易テーブルみたいなものなくて、食べづらかったし、中には麺の子も居て、こぼさないように気を使ったり大変だったと聞きました。遠出するのは子供達も楽しいけど、一般の方もいるから…っと入れなかったり、遊べなかったり色々制限があるなら近場でものびのび思い切り遊べる場所の方がいいのでは？と感じました。
- ・支援員や運営の負担になるなら、無理して実施しなくてもよい。
- ・別途費用がかかるので無くてもいい。
- ・小学生に合った場所にして欲しい...(前は小さい子向けだったと話していた)
- ・県外への遠出は心配なので、県内にしていきたいです。人数が多いことによる不安がこの点においても同じようにあります。
- ・イベントを楽しみにしている子供が沢山いることは理解できるのですが、大人の負担を考えると学校でも行われるイベントについては削減していただくと有り難いです。
- ・映画鑑賞会を実施してほしい。学童によって差があるのは不思議に思うが、積極的にやってほしいという思いがあるわけではない。ただ、やってないのに、やってますよアピールするのは違和感がある。
- ・楽しいのですが、学校行事の集団お出かけと違い、自由度が高いと合う子合わない子がいるとは思いますが。仲間はずれやトラブルなどが起こりやすく、親としては心配しています。
- ・夏の暑い時の遠足等で屋外でお昼を食べることが心配です。時期を検討しても良いかと思えます。
- ・夏休み等に気温が高い時に歩いてどこかへ出かけるのは健康面で不安
- ・来年は、大洗水族館のリベンジを期待しています。
- ・夏休み中のプラネタリウムについて→異常な暑さの中での徒歩往復は、熱中症のリスクが高い為、冬休みや春休みに移行か、別の行事に変更するのも良いのではと考えます。

## 《NPO としての見解》

◆行事は子どもたちの体験の機会として実施してきましたが、今後は「実施すること」自体を目的とせず、内容・回数・規模について見直しを検討してまいります。

◆子どもたちの経験や幅が広がる企画について、可能な範囲で検討してまいります。

◆参加の仕方や関わり方について、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、無理のない参加ができるよう配慮してまいります。また、トラブル防止のための体制や見守りについても、引き続き留意してまいります。

◆今後は、夏季の行事について実施時期の見直し（春休み・冬休みへ変更）や、内容の変更、移動方法の検討など、安全を最優先にした企画運営を検討してまいります。

◆行き先の選定については、移動距離・滞在環境・年齢層への適合性・安全管理のしやすさなどを踏まえ、より安心して参加できる行き先の検討を行ってまいります。

◆当日の運営方法や食事環境については、食事のしやすさ、子どもたちがのびのびと過ごせる環境の確保は大切な視点であり、今後の行き先選定や当日の運営計画に活かしてまいります。

◆実施状況に即した正確な情報提供を行うとともに、可能な範囲で学童間の取り組みに大きな差が出ないように、運営体制の整理・改善を検討してまいります。

◆具体的な行事内容については、安全面・費用・人員体制を踏まえつつ、子どもたちが楽しみにできる企画について、今後の参考とさせていただきます。

## 問9 学童保育室全体の運営・設備についてご意見や改善要望があればご記入ください。

- ・第一と第二で建物の新旧差が目立つように思います。
- ・常勤だけではなくパート、アルバイトも必ず挨拶はして欲しい。お帰りなさいの一言は昔はあったのに今はほぼない。目があって、子供には迎え来たよって言ってるのに、保護者には一言もなし。
- ・部屋に対して子供の人数が多いからか、空気が悪い。感染症などが一気に広がる。空気清浄機があったら気持ちが違う
- ・ロッカーの上に置く荷物を忘れてしまう事が多く注意しています。
- ・遊んでいる子が気になって勉強に集中できない事が多くパーテーションとかもあったら良いのかなあ？と時おり思います。
- ・外の照明の数や、建て替えなど。
- ・人数の割に狭い。
- ・父母会費は支払いますし、イベント等の係は請け負いますが、役員制度を廃止してほしいです。
- ・トイレをきれいにしてほしいです。汚い。狭い。
- ・少ない人員と限られた設備の中、できる限りの保育をしてくださり感謝しています。石戸第二の運動場や体育館がもっと使えるようになるといいなと思います（予約&お金が必要かと思いますが…）
- ・雨の日など足の踏み場もない様子がみられる。感染症の蔓延や子どもたちの余暇活動を考えると何かしらの対策が必要だと思う
- ・イベント等はいりません。働いてるのに親が大変です
- ・第一と第二学童で部屋が分かれてるが、いつも同じ友達と先生で、子供が行き来すればいいのでしょうか、面倒で同じ部屋で過ごす子もいます。もう少し部屋のグループ分けを考えてほしいです。
- ・学童保育室が狭い、支援員さんを増やしていただき、もう少し目が届くようにしてほしいです。
- ・アルバイトではない支援員を増やせると、支援員の負担が減るのではないか。
- ・父母会に入っていないと、イベントに参加が出来ないのは、少し入っていない家庭の子が可哀想だと思った
- ・北学童は建物がかかなり古いので早めに改善できたらいいなと思います。
- ・運営に関して、学童によってやり方や遠足の場所など違うのはなぜかな？と思う！同じうさぎっこならある程度やり方など統一しても良いのでは？！
- ・駐車場が狭い、少ない
- ・狭い。子どもがすし詰め状態なのは可哀想だと思います。感染症もすぐ広まりそうな環境だと思います。あの狭い中での指導員たちの難聴・体調が心配です。
- ・クラス替えの導入
- ・うさぎっ子は保護者の役員の負担が重い。運動会や歓迎会、バザーなど、本当に必要ですか？保護者も参加しなければ行事が成り立たないのなら、やめればいいです。そこまでしてやって欲しいと思ってないです。行事の継続は保護者にも多数決をとってみたい欲しい。
- ・入室退室、特に退室に対して、記録を残していないように見えるが、問題が起きないのか。
- ・駐車場脇あたりに照明をつけて欲しい。暗くて危ないです。
- ・セキュリティが甘い。知らない人が入ってきてわからないと思う。わたしは子供が連れ去られたりするのではないかと不安です。訳ありの家庭もあるのでそこはセキュリティをちゃんとして欲しい。
- ・ロッカーや収納の数が足りない。キッチンが狭いことによる調理片付けの大変な様子があるので、設備環境を整えてあげて欲しいです。
- ・他の学童は自由に校庭で遊べますが、石戸第二はグラウンドで自由に遊べないのもっと遊べるようにしてほしい。
- ・問題があった時にはすぐ学童全体で状況を共有、改善の相談をしてほしい。
- ・私が見落としたのかもしれないのですが、メールだと埋もれてしまうことがあるので、出来れば重要な内容のものは手紙が欲しい。
- ・ペコフリーなどの業者入れて学童全体でシステム型のお弁当導入してほしいです
- ・入り口の門の施錠や安全面が気になる。最近不審者情報がさらに増えたので、余計に、誰でも入れる門が心配。

- ・南学童玄関の土足側にすのこが敷いてありますが、下駄箱まで一部繋がっていません。ほとんどの児童は靴下で土埃のところを歩いているのが気になります。部屋のフロアにそのまま座ったり、おやつも食べたりするので、部屋の衛生を考えたほうがいいと思います。繋がっていない一部分もすのこを敷いていただきたいと思います。年数の経った学童は、立て替えもしくは、リフォームなど、子どもたちが過ごしやすい環境にさせていただけると助かります。
- ・夏休みが暑すぎて、外に出られないため、長時間室内で過ごすこととなります。体育館に空調が付いたこともあり、夏休みの午後、涼しい体育館で身体を動かせるようになると嬉しいなと思います。
- ・大人数の割にトイレの数が少ない。
- ・送迎時、戸が空いていることが多いので虫が入ったりするのが気になる。開けばなしにするのなら、子供達が刺されないためにも虫除けを置いて欲しい。また、散らかっていることが多く怪我につながりかねないので整理整頓や、遊ぶスペースを決めて欲しい。(カードゲームはテーブルで行ったり、ボール遊びは室内ではやらないなどのルールがあってもいいのではないかなと思う。)当日出席するが、連絡したいことがある時にグーグルの欠席連絡か、電話連絡の2択しかないので、Googleの欠席連絡兼連絡事項みたいな感じで、連絡できるようにして欲しい。
- ・駐車場が狭くて、中の切り返しもしにくく、出入り口も車をこすりそうな幅で、大きめの車だと駐車スペースも少し狭く駐めにくいです。
- ・夏休みのお昼ご飯作りを週二にしてほしい。
- ・約2年後の指定管理を何が何でも取得していただきたい。われわれの日常には御社があるということをわすれないでください。人は当たり前の日常失うことで初めてその恩恵に気がつく愚かな生き物ではありますが、極少数であってもその恩恵に気がついている人がいることを忘れないでください。
- ・建物はいつまでこれでやっていくのかな?と結構心配です。新一年入学後、さらに密度が上がるのでしょうか。子供達の健康に害がないといいのですが。1番混みでる時間に議員さんに視察に来てほしいですね。
- ・駐車場の雑草が繁殖していて停めづらいです。また、駐車可能位置が分かりづらいです。
- ・休日のイベントは無くして欲しい。参加は任意でも係りになってしまうと参加しなくてはならず負担。
- ・習い事などのためにお着替えができるスペースが欲しい。トイレで着替えるのを嫌がっている。
- ・ピアノの音が出ない。
- ・石戸第二学童は、石戸小の子はいないし名称変えて欲しいです。玄関に靴脱ぎっぱなしの子がいて、迎え時に邪魔になるし、脱いだ靴は下駄箱にしまうのを徹底して欲しいです。室内に入ると細かいゴミやロッカー内の埃が気になります。指導員さんも掃除しているとは思いますが、室内の整理整頓はもう少しできるのかなと感じます。本来は子どもたちが自分で気付いて行うべきですが、ロッカー内の荷物を片付けたり、ロッカー外に落ちていたら気付いた人が声を掛けるなどして欲しいです。  
いらぬものは、捨てたり清潔に保って欲しい。昔のポスターがずっと貼りっぱなしであったりする。
- ・長期休暇の際にお弁当注文を導入していただけると嬉しいです。(毎日じゃなくても…)
- ・細々とした連絡事項や提出物の締め切りなど張り紙だと忘れてしまう。(遠足の参加申し込みや参加費の提出日など)メールでも周知やリマインドしていただけると助かります。
- ・手作りおやつを売りにしているので、フライパンの買い替えなどに予算がつくと良いと思います。
- ・月単位でお休みができるようになると嬉しい。単発利用もできるようになると嬉しい。  
(月数日のみの利用でも、料金が一律なのが痛い。)
- ・建物が古く、人数も約70人との事なので2分割で建て直し、増設などできないか。
- ・連合会を通じて市に改善要望を出してもなかなか改善されておりませんが、今ある環境の中で支援員さんが創意工夫し子供達の安全を第一に考え行動していただいておりますのでこれからも変わらずよろしく願います。
- ・保護者が運営に関わる制度が保護者の意見聴取がないままなくなってしまったことに驚きました。これだけの重要な運営方法の変更に、総会は決議はあったのでしょうか。保護者の負担軽減を言うのであれば、行事、イベント等の係の負担だけが残って、保護者が主体的に関わる機会だけがなくなっているように見えます。
- ・(シングルで)仕事をしていて小さい子供がいて色々ある中で、父母会が主体のイベントの役員や係は強制しないでほしいです。子供達の為にと言われればそれまでですが、強制的なシステムは改善してもらいたいです。そういったイベントや準備などは自由参加で、やりたい方にやって頂くのがいいかと思いました。そういった負担が理由で学童を諦めている方もいます。現状、今後もイベントに参加する予定はありません。
- ・保育室、トイレなどの共有場所が不衛生

- ・イベントやお手紙、各種案内など父母会や連合会、学童本体、それぞれの役割や機能がよくわかりません。入室案内などに記載されていると有り難いです。
- ・入退室が曖昧な部分があり心配です。アプリの導入を検討していただきたいです。また欠席連絡も Google フォームだと送信済みかわからないので、アプリがいいです。
- ・休み連絡を電話じゃなくラインなどのアプリにしてほしい。たまに留守電設定忘れや、保護者が体調不良で声が出せないときがあったため。
- ・保護者会連合会の要望書にあった、各学童からの課題解決に向けて、うさぎっ子クラブの人的・金銭的リソースを全て投入してほしい。近年、取り組み始めた団地学童や不登校支援、フェス参加は、現利用者からの要望が全て解決してからでない、疑問や不満が募るばかりです。
- ・第2学童ができスペースに余裕があって快適に過ごしているようです。

#### 〈NPO としての見解〉

- ◆現在、うさぎっ子クラブとして一括した仕出し弁当の発注は行っておりません。一部の学童では、保護者会主導によりお弁当の発注を行っている場合があります。
- ◆学童保育室の狭さや建物の老朽化、トイレや空調・照明などの設備に関するご意見については、子どもたちの安全・健康に直結する重要な課題として認識しております。これらの大規模な改善については、これまでも市へ要望を伝えており、今後も引き続き、子どもたちの過ごす環境を第一に考えながら、市と協議を継続してまいります。
- ◆学習と遊びの空間が十分に分けられていない点については、空間的な制約はありますが、席の配置の工夫やゾーニング、簡易的な仕切りの導入など、現場でできる工夫を検討してまいります。着替えについても、子どもが安心して行えるスペース確保について検討します。
- ◆施設の施設や不審者対策、入退室管理についてのご不安の声も多く寄せられました。現状の確認と職員間での共通認識を改めて徹底するとともに、運用面で改善できる点については順次見直しを行ってまいります。
- ◆限られた人員の中ではありますが、子ども一人ひとりに寄り添い、安全に過ごせる環境を守ることを最優先に保育を行っています。職員の挨拶や保護者対応についてのご指摘も真摯に受け止め、日々の関わりを見直してまいります。
- ◆雇用形態に関わらず、学童に関わるすべての職員が、保護者・子どもへの基本的な挨拶や声かけを大切にするよう、改めて周知・指導を行ってまいります。
- ◆父母会行事に対する保護者の関わり方については、ご家庭の状況や多様な考え方があることを踏まえ、ご負担になり過ぎない形での運営をサポートしてまいります。
- ◆父母会や役員制度、イベント運営に関する負担については、保護者の負担軽減ができるよう支援してまいります。
- ◆重要な連絡については、掲示・メールに加え、紙媒体での周知など複数の手段を併用する形を検討します。また、欠席連絡や連絡事項の仕組みについても、検討してまいります。

#### 問10 その他、上記質問項目に当てはまらないことで、ご意見やご要望があればご記入ください。

- ・いつも子ども達に安心安全な環境と、たくさんの楽しみを与えていただいております。これからもよろしく申し上げます。
- ・親の参加イベントはあまり賛成出来ません。強制の係は大変負担です。それぞれの働く環境がありますので出られない場合もあります。それによって、参加する保護者も、参加出来ない保護者も、嫌な思いをするのは違うと思います。
- ・西学童、西第二学童は人数が多く、発達グレーの我が子には過ごすのに少し厳しい環境なのかなと思っています。
- ・いろんな行事やイベントを行ってくれて嬉しい限りです。
- ・迎えに行くと、支援員の方が保護者にも子供にも元気よく挨拶してくれるので気持ちが良いです！
- ・お弁当を廃止し、仕出し注文にしてもらいたい。他の学童は仕出しなので。夏場などのお弁当の食中毒が怖くて毎日悩む。
- ・せっかく保護者会に参加しても、発言者の声が聞こえない。また、話し合いが纏まりがなく、時間が長い。マイクを使う、オンラインを活用する等工夫してもらえると参加したくなると思う。
- ・アルバイトの方たちの名前とか顔が分からなすぎるので名札付けたり…紹介のお知らせとかもらえると、会話につながったり名前が出た時に調べられたりするかと思えます。作るの大変だと思うので……出来ることなら初めましてな時はバイトさんとかから挨拶するのがいいんじゃないかと。コミュニケーションあってこそかと。
- ・夏休みにいろいろな行事を開催して頂き、仕事で子どもと夏休みを過ごさない親としてはとてもありがたかったです。夏休みに限らず、普段からしっかりと子どもたちをケアしていただきありがとうございます！

- ・ 役員の負担が大きい！とくに父母会や連合会などもあり、きつい。さらに父母会会費もとられるし、任意ではないけど父母会入りたくもないし、役員も嫌な上に会費も払うのでどうにかして欲しいです。せっかくの休みが台無しで、子どもとの時間の休みにつかいたい。公立ではこんなふうにならないし、高くもない、負担もない。幼稚園の役員以上に大変です。早くどうにかして欲しい。それか、選べるように学童を市でも増やして欲しい。狭いし、衛生面どうなのかなと。
- ・ 父母会は大変で嫌ですが、支援員さんは一生懸命です。なのでこちらも頑張らなきゃとも思っています。だけど、きつい。支援員さんの給料に一番に繁栄させてあげられるようにしてあげて欲しい。
- ・ 最近、父母会の体制が変わってとても負担に感じています。できれば父母会に席をおきたいと思うのですが、活動の負担が増しているように感じており、イベント系などは有志でお願いできないでしょうか。
- ・ 学童利用している子が、その日は下校だけど、学童に遊びに来ている子がいます。遊びに来るのはいいとは思いますが、ゲームやスマホを持ってくるのはどうかな？と思います。持ってきてゲームをやりたいなら、保育室には入れないとかルールを決めた方がいいと思います。みんなやりたいけど、学校帰りだから持っていないし、そんな中で見せびらかすように使用してるのを見て見ぬふりをするのは他の子供達がかわいそうです。高学年だからいい。利用者さんだから言えない。というのは理由にならないと思います。1人だけを特別扱いするのはいかかかな？と思います。それならちゃんと他の子供たちも納得できるように説明するべきです。
- ・ 父母会が半強制から、任意になったのは良かった。できる人が協力する形がよい。
- ・ 支援員さんが多様性に対する理解を深めることが必要になって来ているのかなと感じました。多様性の本質とは何か？常識や共通認識などという生温い言葉に甘えず、各人、個々が正解または最適解を見出し、多様性に対するオリジナルの対応ができるように成れば色々な活路が見出せるのではないかと思います。ポテンシャルの高い方々なので、期待しています！
- ・ 送迎の車が駐車位置から外れて停めている家庭、学童前で児童を降ろしている家庭が散見されます。ルールを守っている側からすると、改善してほしいです。
- ・ バザー、ボーリング大会の開催は、アンケートをしてもよいと思う。懇談会は必要なときだけ開催でよいと思うが、1学期に新一年生メインの父母会があってもよいとおもう。
- ・ 保護者宛の手紙を保護者が取りに行くのはわかるが下の子たちがいるのでわざわざ中に入らなければいけないのは大変です。出来れば玄関近くですぐにとれると助かります。
- ・ 運営がうさぎっ子のまま変わらないでいて欲しいです。行事が中止になったときに、金額が不明だったとしても返金があるかないかを早めに伝えてほしい。
- ・ お菓子の差し入れは可能でしょうか？いつも頑張っている支援員のために。
- ・ 学童の大掃除など、お手伝いしたいのでお声がけください
- ・ 恐縮ですが床が汚いので張り替えて欲しい
- ・ 帰宅すると靴下や足裏がかなり汚れています。外に出ていない日でも汚れていることがよくあるので、施設内を綺麗にしてもらえると助かります。
- ・ 長期休みのお昼作りは始業式の時に合わせて実施して頂けると助かります。荷物が多く、お弁当も持って登校すると子供の負担が大きいので。
- ・ 学童運動会は、西と東で分けてもいいのでは？会場となる小学校が遠いです。
- ・ 学童運動会、お別れスポーツ大会など、全学童参加型のイベントは、開催校の保護者はもちろん、保護者への負担が非常に大きく、また、全学童で行う必要性も感じません。保護者にこれらイベントについてアンケートをとって、回答によっては、継続の有無に関して、考えていただきたいです。
- ・ 支援員の方で中履きスリッパのまま外へ出て、そのまま室内へ戻る光景を何度か目にしています。子供達は靴を脱いで部屋の中に居るのに汚いです。改善して下さい。
- ・ 必ずしも全ての親が土日休みではないと言うことを理解していただけるとありがたいです。
- ・ 年度初めのうさぎっ子クラブ通信にあった、他事業者運営の学童における、はさみ利用禁止令への批判に関して、うさぎっ子クラブ運営の学童は、適正空間を確保できていない学童が多数のため、児童の安全が脅かされている状況ですので、他学童の運営方針を批判する資格はないと感じました。また、こちらのアンケートの集計結果に関して、ラジオボタン項目の集計だけでなく、保護者からのコメントも、AI要約も利用しつつ、スペースを確保して掲載するべきです。
- ・ 役員に関して。役員に当たったら大変だから辞めてしまえばいいという考えでは残された人が不公平では。仕事して小さい子どもがいる家庭だったり、単身赴任だったりみんな大変な中時間をさいて子どものために活動しているのは同じだと思います。3年生などで全役員を学年でやると保護者同士も仲良くもなれるしまだあまり辞

める学年ではないのでいいのでは（東学童方式）

・保護者会をズームでやっていただけると、参加しやすいです。

#### 《NPO としての見解》

◆日頃より、うさぎっ子クラブの運営にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。今回のアンケートでは、温かい感謝のお言葉とともに、運営の環境、保護者負担に関する率直なご意見を多数お寄せいただきました。うさぎっ子クラブとして、すべて大切な声として受け止めております。

◆保護者の皆さまのご負担が大きくなっている点について、重く受け止めております。父母会や行事の関わり方については、できるだけ負担を軽減できるようにサポートしてまいります。

◆支援員の挨拶や子ども・保護者への関わりについて、前向きなお言葉を多くいただきました。一方で、職員の関わり方や配慮についてのご指摘もあり、改めて全職員で共有し、安心して過ごせる関係づくりに努めてまいります。また、多様な特性をもつ子どもたちへの理解や対応についても、研修や日々の振り返りを通して、支援の質を高めていきたいと考えています。

◆施設の清潔さや安全面に関するご不安の声を真摯に受け止めております。清掃・衛生管理の徹底、動線や危険箇所の再点検、生活ルールの再確認などを行い、子どもたちが安心・安全に過ごせる環境づくりを継続的に改善してまいります。

◆行事やイベントについては、「楽しみにしている」「ありがたい」という声がある一方で、保護者の負担や参加の難しさを感じているという声も多く寄せられました。今後、保護者の負担を軽減できるようできるだけ支援してまいります。

◆利用時間や料金体系についてのご意見は、家庭ごとの事情の多様化を反映した重要な声であると考えております。制度上の制約もありますが、延長時間のあり方や利用しやすい仕組みについて、市とも連携しながら改善の可能性を検討してまいります。

◆ゲームやスマートフォンの持ち込み、施設内での過ごし方、衛生面など、日常のルールや環境に関するご意見も多数いただきました。子どもたちが安心・安全に、そして公平に過ごせるよう、必要に応じてルールの見直しや職員間での共通認識の徹底を行ってまいります。

◆床や室内環境、清掃状況など、衛生面へのご不安の声については、日々の保育環境を見直す必要性を改めて認識しています。運用面で改善できることについては順次対応し、大規模な修繕や改善が必要な点については、市と協議を継続してまいります。

◆送迎時の駐車ルールや安全面についてのご意見も受け止めています。すべてのご家庭が安心して利用できるよう、改めてルールの周知と意識づけを行ってまいります。

◆連絡事項が分かりにくいとのご指摘を受け、伝達方法の改善が必要であると認識しています。紙・メール等の活用方法を見直し、重要な連絡事項が確実に伝わるよう工夫を重ねてまいります。

うさぎっ子クラブは、「子どもたちの安心・安全な居場所であること」「保護者にとっても無理のない利用環境であること」この両立を大切にしながら運営を続けていきたいと考えています。すぐにすべての課題を解決することは難しい状況ではありますが、いただいた声を今後の検討・改善の材料とし、段階的に取り組みを進めてまいります。引き続き、温かく見守っていただけましたら幸いです。